

## プログラムご利用までの流れ

主治医と利用についてご相談ください

- 本人が検査入院を希望している
- 本人の養育者（父母等）が必要に感じ  
て来院するなどの協力をしてください
- 主治医が紹介状を作成して下さる  
という3点をご確認の上で、  
03-3815-5411(代)  
臨床心理士 江口  
までお電話をください。

紹介状をご郵送いただいた後に、当科外来  
受診のご案内を差し上げます。

外来受診時に、担当医よりプログラムの説  
明をさせていただきます。同意をいただ  
ければ、ご利用を決定いたします。

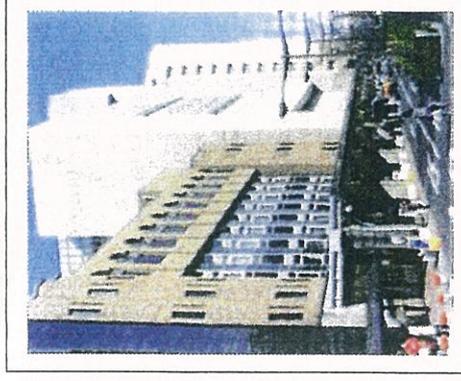
入院日程のご相談・ご連絡

入院・検査プログラムの実施

\*予約状況により、ご利用までにお待ちいた  
だくことがあります。

\*病状やご希望内容によっては、プログラム  
のご利用をお断りする場合があります。

## 発達障害検査入院 プログラムのご案内

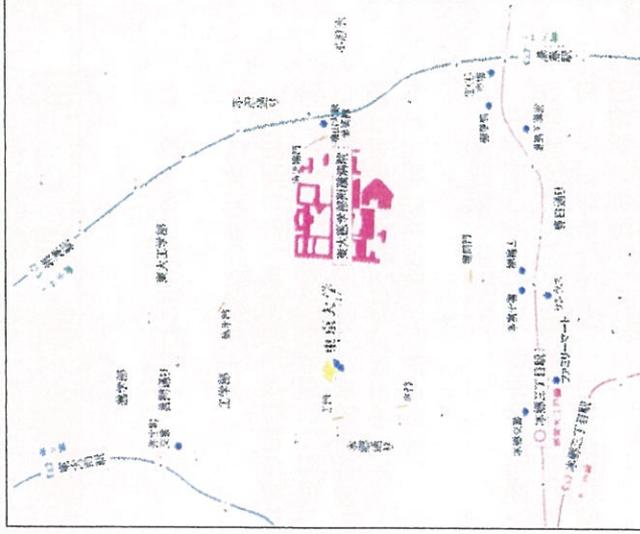


東大病院こころの発達診療部では、18歳以  
上の方を対象とした、発達障害特性（自閉症  
スペクトラム障害や注意欠如・多動性障害な  
ど）について詳しく調べることでできる検査  
入院プログラムをご提供しております。

プログラムのご利用に際しては、まずこのパ  
ンフレットをよくお読みいただき、主治医の  
先生とご相談の上でお申し込みください。

東大医学学部附属病院 こころの発達診療部  
〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1  
TEL 03-3815-5411(代)  
お問い合わせ担当 臨床心理士 江口

(代表に電話をかけていただき、「こころの発達診療部、  
江口」をお呼び出し下さい)



### 東大病院へのアクセス

#### ●地下鉄を利用

- ・東京メトロ丸ノ内線 本郷三丁目駅  
2 番出口より徒歩約 10 分
- ・都営地下鉄大江戸線 本郷三丁目駅  
5 番出口より徒歩約 10 分
- ・東京メトロ千代田線 湯島駅  
1 番出口より徒歩約 15 分
- ・東京メトロ千代田線 根津駅  
2 番出口より徒歩約 15 分
- ・都営地下鉄南北線 本郷三丁目駅  
1 番出口より徒歩約 15 分

#### ●JR→バスを利用 東大病院前バス停下車

- ・JR中央線・総武線 御茶屋水戸駅
- 聖橋口⑤番乗場 東大構内行きバス (学 07)
- ・JR山手線・京浜東北線・他 七野駅
- 浅草口④番乗場 東大構内行きバス (学 01)
- ・JR山手線・京浜東北線 御徒町駅
- 北口④番乗場 東大構内行きバス (学 01)

# 発達障害検査入院プログラム

## プログラムについてよくあるご質問

● 発達障害（自閉症スペクトラム障害、注意欠如・多動性障害（ADHD）など）が疑われる18歳以上の方を対象に、おおむね2週間の入院で詳細な検査と臨床症状の観察を行い、診断結果をご報告します。

● 治療や環境調整（学校・会社への介入など）は、原則としてこのプログラムの枠では行いません。検査結果は、現在の外来主治医の先生にお伝えし、治療を継続していただけます。

### ● 検査内容

I. 発達歴についての構造化面接：幼少期の発達について、ご家族から情報をうかがいます。

II. 知的発達の評価：知能検査を用いて評価します。

III. 認知機能の評価：複数の神経心理検査からバッテリーを組んで実施します。

IV. 精神症状について主観的な評価：複数の質問紙にご記入いただけます。

V. 精神疾患についての構造化面接：発達障害以外の精神疾患の可能性を検討します。

VI. 行動観察：自閉症スペクトラムの症状について評価していきます。

診断は、各検査所見や臨床所見を総合的に考察して行います。

### ● 結果のご説明について

#### I. ご本人・ご家族の方へ

ご退院日に、検査結果の詳細な資料をお渡しするとともに、総合的診断名、診断についてのご説明、診断に基づいた日常生活面・社会適応面での必要な工夫についてのアドバイスについて、詳しくお伝えいたします。

#### II. 主治医の先生へ

主治医の先生には、診断名・検査入院期間中の経過・ご本人にご説明した内容の詳細などを記した報告書とともに、ご本人にお渡しした説明資料もお渡しいたします。



● 入院中に、服薬の調整や会社・学校への説明はしてもらえますか？

➡ 検査入院プログラムですので、治療（薬の調整やカウンセリングなど）や、職場・学校への介入・環境調整は、原則としてこちらでは行いません。検査入院の結果を踏まえて、主治医の先生とご相談ください。

● 入院の環境は？

➡ 当院精神神経科の協力のもと、精神神経科の開放病棟へのご入院となります。個室を希望される場合は、差額室料がかかります。ベッドの空き状況によって、ご希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。

● 入院中に、外出や外泊はできますか？

➡ 検査や行動観察のスケジュールに支障をきたさない範囲であれば、可能です。入院病棟の担当医にご相談ください。

● 途中で検査をやめたくなったら？

➡ ご本人の意志で中断・退院していただくことができます。途中まで行った検査の結果は、後日お伝えできますが、診断については、必要な検査や行動観察が終了していない場合は保留となり、お伝えすることはできません。

# 発達障害検査入院プログラムのご案内

東大病院こころの発達診療部では、発達障害についてご本人や周囲の関係者が理解し、適切な対応や治療につなげるために、精神神経科の協力のもと、「発達障害検査入院プログラム」を実施しております。

## 検査入院プログラム開設の背景

近年、発達障害の概念が広まったことにより、発達障害の診断を希望する患者さんが増えてきました。しかしながら、発達障害の正確な診断には、発達歴の詳細な聴取や多角的な評価が不可欠であるため、多くの時間が必要となり、通常の診療の枠組みでは患者さんのご希望に十分応えられない現状があります。

一方、青年期・成人期の発達障害の方は、気分障害や不安障害などの二次障害を合併することが多く、それらの二次障害を主訴に来院するため、根底にある発達障害が見過ごされたままドクターショッピングを繰り返しているケースも少なくありません。

## プログラムの概要

### <対象>

自閉症スペクトラム障害や注意欠如・多動性障害などの発達障害について精査が必要であり、ご本人が18歳以上かつプログラムの利用を希望している方。

なお、検査入院期間中に、ご本人の幼少期の養育者（父母等）に数日の来院協力をしていただく必要があります。協力を得られない方は対象外となりますので、ご注意ください。（ご来院いただく日数や日程は、プログラムのご利用が決定した段階で、ご案内させていただきます。）

### <特徴>

- ・ 児童精神科医・臨床心理士からなる発達障害の専門家がチームとして担当し、様々な観点から評価をいたします
- ・ 診断結果をお伝えする際、発達障害の特徴や対応策などについて、個別に詳細な資料を作成してご説明し、お持ち帰りいただきます（作成資料は主治医の先生にも報告書とともにお渡しいたします）

### <検査内容>

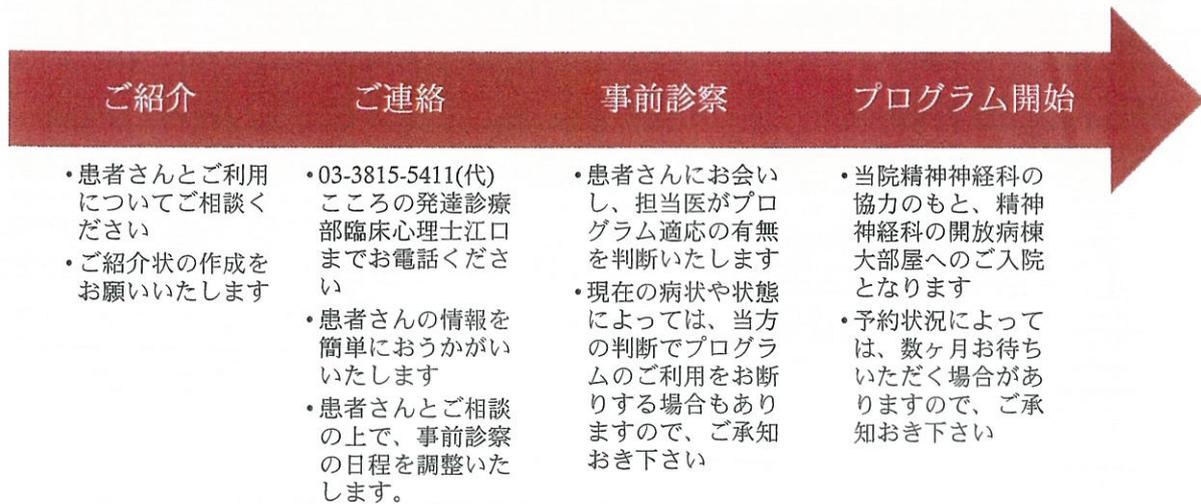
- ・ 発達歴についての構造化面接：幼少期の発達についてご家族から聴取します
- ・ 知的機能の評価：知能検査を用いて評価します
- ・ 認知機能の評価：複数の神経心理検査からバッテリーを組んで実施します
- ・ 精神症状について主観的な評価：複数の質問紙にご記入いただきます
- ・ 精神疾患についての構造化面接
- ・ 行動観察：自閉症スペクトラムの症状について評価します

### <入院期間>

おおむね2週間



## プログラム導入までの流れ



以下のような患者さんがいらっしゃいましたら、ご紹介をご検討ください

- 発達障害が疑われるが、診断確定までには至らず、治療方針の立案や環境調整の方向性に迷うケース
- 発達障害の診断を患者さん本人や家族が求めてきており、診断や告知内容の妥当性を詳細に検討したいケース
- 発達障害の患者さんで、今後の進路（進学・就職・転職など）の選択のために、障害特性に基づいた環境調整や福祉的資源の活用を検討していきたいが、どのようなものが適切か、詳細に検討したいケース
- 発達障害の患者さん、もしくは発達障害が疑われる患者さんで、今後の適応能力向上のための治療プログラム（CBT,SST,カウンセリングなど）の導入を検討したいが、どのようなプログラムが適切かを詳細に判断したいケース

以下のようなケースは残念ながらプログラムの適応となりません、ご了承ください

- 現在の状態像として緘黙や思考制止が強い等、言語でのやりとりに困難を来たしており、2週間の検査プログラム期間中に心理検査や診断のための面接の施行が難しいケース
- 状態が不安定で、入院中も薬物療法の調整が必要なケース、あるいは薬物調整も含めて入院加療をご依頼いただくケース

(当院精神神経科の通常入院枠へのご紹介などをご検討下さい。)

ご検討いただき、ご紹介のほど、よろしくお願い申し上げます。

東京大学医学部附属病院ころの発達診療部  
03-3815-5411 (代表) 臨床心理士 江口

# 早期療育のご案内

このようなことで悩んでませんか？



- ・発達が心配
- ・言葉の発達が遅い
- ・コミュニケーションがとれない
- ・子どもとうまく関われない



遊びや関わりを通して、お子さんの発達を促します！

場所

東大病院こころの発達診療部（入院棟B 1階）

ご参加頂ける年齢

現在 **1歳6ヶ月～3歳**ごろのお子さん

期間

約3ヶ月 週1日（1時間）  
（臨床研究として実施しています）

お問い合わせ

詳しくは以下までお問い合わせください

東京大学医学部附属病院 こころの発達診療部  
TEL：03-5800-8664（濱田/石川）

ADHD をもつ小学生のお母様

お子様とのかかわり方で

悩んでいませんか？

- 子どもが全然、言うことをきかない
- つい、怒ってしまう
- 何とかしたいけど、何をすればいいかわからない！！



東大病院こころの発達診療部では、

ADHD をもつ小学生のお母様を対象に、このような悩みを解消すべく

ペアレント・トレーニング<sup>®</sup>を、

臨床研究として実施しています！！

\*全 10 回 毎週火曜日午前 10:20~12:00 \*

詳しくは、主治医の先生にご相談ください

同じ悩みを抱えるお母様たちが  
5~6 人で集まって、  
お子さまへの対応方法を  
一緒に楽しく学びましょう！



東京大学医学部附属病院 こころの発達診療部

TEL 03-5800-8664 臨床心理士 濱田

詳しい要件などは [http://kokoro.umin.jp/boshu\\_ADHD.html](http://kokoro.umin.jp/boshu_ADHD.html) をご覧ください